

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			適切なスペースを確保して支援を行っている。
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	現在は基準人員数を満たしている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			玄関部分に手すり、スロープを設置している。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		朝礼・終礼時にトレーニングの担当や活動内容、その他を共有している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		保護者様のご意見、昨年の評価を基に業務改善を進めていく。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		昨年行った評価をホームページに掲載している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		昨年度に県より「実施指導」をして頂き、その時のアドバイス及び、保護者様からのご意見などを業務に反映させていく。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			事業所内で行う勉強会、外部での研修に参加している。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			アセスメントツールを使用しつつ、保護者様面談を実施し、ニーズや課題を客観的視点から分析している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		アセスメントツールを使用し、保護者様からの聞き取りも交えて、客観的視点から作成している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			職員同士で話し合いを重ね、お子様に合わせたトレーニングを考案している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		お子様達に合わせ、発達課題・特性を取り入れながらトレーニング内容を考案している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		その都度、お子様に合ったプログラムを考案・提供して取り組んでいる。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			主に「集団」でのプログラムを行い、個別支援計画に反映させて行っている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			朝礼を行い、来所予定のお子様、支援内容、注意事項、職員間での役割分担等を話し合い、確認している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			終礼を行い、支援の振り返りやその日の共有事項、翌日の確認事項の共有を行っている。。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			その日の支援日誌を作成すると共に、職員間でも振り返りを行っている。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的に保護者様とモニタリングを行い、新たな計画書を作成している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○	○		初期認定時のガイドラインを用いて考慮したり、日常のプログラム、イベント等と組み合わせ合わせて実施している。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			適任の者が会議に参加している。
関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか		○	○	基本的に情報共有は行っていないが、引き続き状況に応じて対応していく。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○	○	○	現在医療的ケアが必要な児童の利用はないが、今後受け入れる場合は、保護者様や医師との連携を取っていく。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○	○		保護者様よりご希望があった場合は、訪問および電話で情報共有を行い、相互理解に努めていく。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○	○	その事例は今のところ無いが、状況に応じて対応していく。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○	○		相談支援事業所と連携は行っているが、他機関とは関わりがあまり無いため、積極的に連携を図っていく。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	コロナがあったため難しかった。今後、検討していきたい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○	○	今後、積極的に参加していきたいと思う。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			保護者様送迎時に利用者様の様子をお話したり、トレーニングを教室で直接見て頂いたりしている。定期的に行う面談でも共通理解を図っている。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		○	ペアレントトレーニング等は行っていないが、保護者様より相談を受けた際は一緒に解決策を考えたり、知っている情報、アドバイス等は提供している。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○	○		契約時に必要書類を用意し、書面に沿って説明をさせて頂いている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○	○		定期的に保護者面談を行い、相談に応じている。職員で情報を共有し、適切な支援へと繋げている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○	○	○	保護者会等は未実施だが、内部講師を招いての座談会を実施した。今後も積極的にそういった交流の場を設けていきたい。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○	○		相談には適切に応じ、信頼関係を築くことができるよう努めていく。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○	○		法人内の教室と合同で毎月手紙を発行している。また、リタリコ発達ナビのブログにて教室の様子を発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			職員が業務上知り得た情報を漏らすことがないよう、雇用契約に明記するなどの措置を講じている。書類等も鍵付きのキャビネットにしまう等の対策をしている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○	○		必要に応じて教室でのお子様の様子、学校、その他での活動の様子を面談や適宜電話連絡にて確認を行っている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	○	新型コロナが落ち着きを見せ始めて、イベントや勉強会等を行う際には、地域の方にもお知らせし、参加して頂けるように努めていく。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○	○		それぞれマニュアルの作成をしている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○	○		定期的に避難訓練を行い、子どもの危機管理能力を向上に取り組んでいる。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			全職員へチェックリストを実施する等務めている。また、虐待についての勉強会や研修も受講していく。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○	○		引き続き、状況に応じて実施していく。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	利用契約時に保護者様に確認を行い、アレルギーを把握している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット事例が起こった場合には当日中に職員間で共有を行うようにしている。